

公益財団法人エイズ予防財団

HIV感染者・エイズ患者の在宅医療・介護の環境整備事業

「**実地研修**」のお知らせ

医療の進歩により、エイズはもう“死に至る病”ではなくなり、今では継続的な服薬でコントロール可能な慢性疾患となっています。しかし一方で、患者の高齢化に地域がどう対応するかが新たな課題となっています。

本県では、今後ますます需要が高くなる在宅医療や高齢者福祉施設・サービス等の関係者向けに、HIV・エイズへの理解を深めていただくための研修を開催します。基礎知識からお話ししますので、事前の知識がなくてもご参加いただけます。

なお、本研修は全4日間のもので、全日程参加できる方が対象となります。

【**実地研修内容**】

目的	在宅医療・介護業界におけるHIV感染者・エイズ患者受入れの環境整備
日時	平成29年10月24日(火)、25日(水)、30日(月)、31日(火) (各日程10:30~16:00)
場所	横浜市立大学附属病院(横浜市金沢区福浦3-9)ほか横浜市内公共施設
定員	5名程度(先着順) ※研修受講の可否については、改めて通知します。
費用	無料(エイズ予防財団旅費規程により交通費実費支給)
主催	公益財団法人エイズ予防財団 (実施主体は公立大学法人横浜市立大学附属病院)
内容	HIV感染症・エイズの基礎知識、感染症対策、院内・診療見学、事例紹介ほか
その他	受講者所属機関に対して研修期間の受講者代替要員費支給あり

※ 場所、内容については、一部変更となる可能性があります。

4日間の研修内容は、正式に決まり次第、県のホームページに掲載いたします。

(<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f6943/p22641.html>)

【**申込方法**】

申込締切:9月13日(水)必着

実地研修受講者調書(別紙(3))に必要事項を記入・押印の上、神奈川県健康危機管理課(担当:相原)宛にご郵送ください。

問合せ先・参加申込み先

〒231-8588 横浜市中区日本大通 1

神奈川県保健福祉局保健医療部健康危機管理課 相原

電話:045-210-4793

FAX:045-633-3770

メール:kenzou-kansen@pref.kanagawa.jp

別紙（3）

HIV感染者・エイズ患者の在宅医療・介護の環境整備事業
実地研修受講者調書

平成29年 月 日

公益財団法人エイズ予防財団
理事長 木村 哲 様

事業所名

代表者氏名

印

平成29年度 HIV感染者・エイズ患者の在宅医療・介護の環境整備事業（実地研修）
の受講者について、下記のとおり通知いたします。

受講者氏名	
受講者職種 (該当するものに○)	看護師 / 訪問介護員 / 介護支援専門員 / その他 ()
受講者連絡先	電話： (内線) E-mail:
自宅住所	〒
所属機関住所	〒
事務担当者	氏名： 部署名・役職名： 電話： (内線) E-mail：